

【静岡市】

駿府から静岡へ。そして未来へ

静岡市歴史博物館

所在地 静岡市葵区追手町249-1の一部
竣工年 2022 年
建築面積 2,284.96㎡ 延床面積 4,885.86㎡
構造/階数 RC造一部鉄骨造/地上4階
詳細URL <https://scmh.jp>

ユニバーサルデザイン	まちづくり	木材活用

備考

施設の特徴・コンセプト

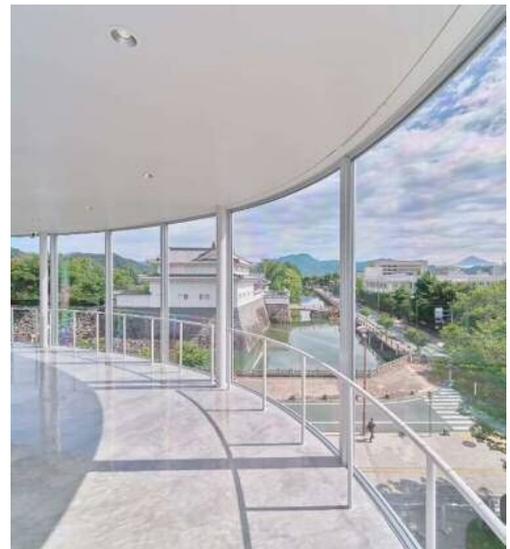
歴史博物館は、駿府城大手御門から二ノ丸堀に続く雁行動線を建物内部まで立体的に延長し、街並みから建物まで伸びる『人の道』を形づくるものです。また、しっくい調塗装の外壁・1階廻りの木製建具・庇・下屋などにより、歴史的景観との調和を図ることで、『過去と今をつなぎ、未来をつくる』という役割を果たします。さらに、石垣の石・鮮やかな緑の景色の中に、素材感を活かしたアルミエキスパンドメタルの素材感をかけ合わせることで、新たなランドマークとなります。

建設前に発掘調査で見つかり、建物内に取り込んだ『戦国時代末期の道と石垣の遺構』は、当時の情景を肌で感じられ、歴史を学び、気付きの場となり、新たな一報を踏み出すきっかけとなるでしょう。



歴史体感展示

展望ラウンジ



回廊



外観夕景